

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日：令和 5年 1月 27日

公表：令和 5年 2月 1日

事業所名：チャイルドウィッシュあま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		充分なスペースは確保されているが、鬼ごっこなど児童の動きが大きくなる場合は戸外に出ている、広いスペースで遊ぶようにしている。	遊びによって遊具のある公園へ出かけていき、発達を促していきたい。
	2	職員の配置数は適切である	5		当日の児童の人数に合わせて配置している イベント時には内容に合わせて配置を多くしている	有資格者が在籍しており、職員の規定を満たしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5		怪我防止の為にジョイントマットを敷いている 安全マットの使用もしている	玄関入口の階段は対象者がいない為、バリアフリー化していない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		支援前にミーティングを行い、振り返りや情報共有を行なっている。 社員間ではミーティングの前に事前に振り返りを行なっている	全職員が参加できるようにしていく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者向けに年に1回アンケートを実施している	アンケートを実施しているが、改善に繋がっていない事がある ご意見や要望があった際はその都度対応をしていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	ホームページへの掲載をしている	毎年実施していく 職員全員にも周知していく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	現在、第三者評価の実施はしていない	外部評価機関を模索していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		ミーティングを通して、研修のシェアを行なっている 法人内での定期的な研修を行なっている	全職員の研修への参加機会を増やしていける様に情報を発信していく。法人内研修もおこなっていく
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		保護者面談を通して、ニーズ、課題の把握をしている	職員全員への周知もしていきます。 ミーティングを通しての児童1人1人の計画内容の確認をしていく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		4	アセスメントシートを使い、保護者への聞き取りを行なっている	事業所に合う、アセスメントツールを模索していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1	社員での立案を行なっている 内容に対しての振り返りを行なっている	社員のみでの立案となっている為、ミーティング等で全員で立案をしていける様にしていく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		イベントを通して、内容を模索している	週末に限らず、固定しないように戸外に出る機会を増やしていく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		長期休暇や土曜日はイベントの開催をしており、児童への周知をしていき参加を促している	保護者へのイベント内容の周知も細かな詳細を伝えていくことで関心を持ってもらえるようにしていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	1	3	個々の特性に合わせて計画を作成している	個々の特性を理解していき、集団活動の中で個別で出来る活動の設定をしていく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		参加出来ない職員に対しても分かるように、ミーティングノートの活用をしている。	当日の役割などもミーティングノートを通して共有しているが、口頭での確認もしていく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		5	当日は行っていないが、次の日にミーティングを行い支援の振り返りを行なっている。	当日のミーティングは行っていないが、問題があった際はその日の内に話し合いをしていく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		記録作成後、かならず作成者の他に別の職員が内容の確認をしている	計画書を元に支援の確認や見直しをおこなっていくようにしていく
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1	モニタリング時期に合わせて計画書の見直しを行なっている	全職員での打ち合わせの機会を作っていく	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3		イベントでの創作活動、地域の施設を利用したりする機会を作っている	ガイドラインを見直す機会を作っていく、ガイドラインに沿った支援を行えるようにしていく	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		児童発達支援管理者が会議に参画している	事前に全職員で情報共有を行なったうえで会議に参加できるようにしていく
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		保護者に毎月学年だよりを提出していただき、学校行事や下校時間の確認をしている。下校時間が不明な場合は、学校へ連絡し確認している	学校での授業の様子を見学に行ったり、引渡しの際の情報共有を密に取っていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			該当者無し	該当者なしであるが、いつでも受け入れが出来る体制を作っておくようにする
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		3	保護者からの情報	保護者からの情報だけでなく、直接利用していた園との情報共有の機会を作っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			該当者無し	必要に応じ、移行先への情報共有に努めていく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		3	該当者無し	左記の機関の研修も受ける機会を設けるよう努め、日頃から連携を取りやすい関係を築いていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	通所している事を周囲に伏せているご家庭もある為、慎重に対応。今後、要望があれば検討していく。	地域のイベントへの参加も検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		4	オーナーのみ参加	今後機会があれば検討していく 研修へ参加した場合は内容を共有していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		5	送迎時に保護者への伝達、連絡帳の活用など。	ハグでの記録の配信を検討している 電話での対応も出来るようにしていく
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		3	実績なし	ペアレントトレーニングは今後の課題としている。 定期的な親子参加イベントの開催を行っていたが、コロナ禍で開催が難しくなっている。感染状況を見て今後は再開していきたいと考えている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		3	契約時に説明をしている	説明の際に丁寧な説明を心がけていく 内容について理解しているか確認していく
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		4	相談については随時対応しています。	定期的に保護者会を開催していく、相談の機会を増やしていく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	グループでの親の会の配信のお知らせを行なっている。	定期的な親子参加イベントの開催を行っていたが、コロナ禍で開催が難しくなっている。感染状況を見て今後は再開していきたいと考えている。また、オンラインでの実施も含め開催方法の検討をしていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している		5	都度、内容について全体で話し合い、対応している	迅速な対応が出来るように努めていく 改善点や対応方法などを保護者へも伝えて納得していただけるように努めていく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		5	毎月の事業所通信の発行。 長期休暇には事前に予定表を渡している所にイベント内容の掲示をしている	イベントについての様子等の発信方法の工夫をして情報提供していく イベント見学の機会を作っていく所での様子を把握しやすくしていく
	35	個人情報に十分注意している		5	個人情報の取り扱いには十分に注意している 写真掲載の許可を保護者を取っている	外出時に職員同士の会話中での個人情報の取り扱いに注意していく
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		5	保護者、子どもへの情報交換への配慮を心がけるようにしていく	必要に応じ、書面での伝達をしていく
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4	周囲に伏せているご家庭もあるので、事業所に招待をする等については非常に困難である。	子ども、保護者への理解、説明をしていき開催の機会を検討していく

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1	職員全員への周知をしていく。	保護者へもマニュアルの内容の周知を行なっていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		定期的に訓練を実施し、保護者の引き取り訓練の参加協力を併せて行っている。 訓練の反省会を子どもと一緒にその日に行っている	職員向けの訓練の実施を行なっていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		研修への参加を行い、職員への周知をしている。	日々の支援の振り返りの中で、不適切な対応を見つけ共有していくようにする
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		3	該当者なし	契約の際にやむを得ず身体拘束が必要な場合は必ず説明をするようにしていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		3	該当者なし	該当者がいる場合はおやつを持参してもらったり、誤って食べないように環境を整えていく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		日々のミーティングの時間に内容を共有するようにしている	ヒヤリハット報告書の作成は都度行っているが、全体に共有が出来ていない。都度、報告書の内容を全体に周知していく。